

令和3年度第1四半期

---

厚生年金保険給付積立金 管理及び運用実績の状況  
(地方公務員共済)

## 令和3年度第1四半期 運用実績 (概要)

運用利回り  
(第1四半期)+ 2. 6 2 % ※修正総合収益率  
(+ 1. 9 1 % ※実現収益率 (簿価))運用収入額  
(第1四半期)6, 2 4 0 億円 ※総合収益額 (時価)  
(+ 3, 6 9 2 億円 ※実現収益額 (簿価))運用資産残高  
(第1四半期末)2 4 兆 3 6 2 億円 ※時価  
(1 9 兆 2, 1 8 7 億円 ※簿価)

年金積立金は長期的な運用を行うものであり、その運用状況も長期的に判断することが必要です。  
総合収益額は、各期末時点での時価に基づくものであるため、評価損益を含んでおり、市場の動向によって変動するものであることに留意が必要です。

(注1) 運用利回り及び運用収入額は、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 実現収益額は、売買損益及び利息・配当金収入等です。

(注3) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## 令和3年度第1四半期 市場環境①

### 【各市場の動き（令和3年4月～6月）】

- 国内債券：10年国債利回りは低下しました。米国長期金利の上昇や、日本銀行によるオペ減額懸念等から上昇する局面が見られたものの、米国の金融緩和長期化観測の高まりにより米国長期金利が低下したことに連れて低下しました。
- 国内株式：国内株式は小幅下落しました。欧米株式の上昇やワクチン接種進展期待により、底堅く推移する局面も見られたものの、新型コロナウイルス感染者数増加による経済正常化の後ずれが懸念されたことなどから小幅下落しました。
- 外国債券：米国10年国債利回りは低下しました。FRBによる利上げ早期化懸念を背景に上昇する局面も見られたものの、インフレ高進が一時的との見方を受けた金融緩和の長期化観測等を背景に低下しました。
- 外国株式：外国株式は上昇しました。FRBによる利上げ早期化懸念を背景に下落する局面も見られたものの、金融緩和の長期化観測、ワクチン接種進展に伴う経済正常化期待、米国バイデン政権による追加経済対策期待等を背景に上昇しました。
- 外国為替：ドル円は、米国長期金利の低下を背景にドル安が進行する局面が見られたものの、FRBによる利上げ早期化懸念等を背景に円安・ドル高となりました。
- ユーロ円は、ユーロ圏のワクチン接種進展、リスク選好姿勢の高まりなどを背景に円安・ユーロ高となりました。

### 【ベンチマーク収益率】

	令和3年 4月～6月
国内債券 NOMURA-BPI総合	0.31%
国内株式 TOPIX（配当込み）	-0.33%
外国債券 FTSE世界国債インデックス （除く日本、ヘッジなし・円ベース）	1.65%
外国株式 MSCI ACWI （除く日本、円ベース、配当込み）	8.55%

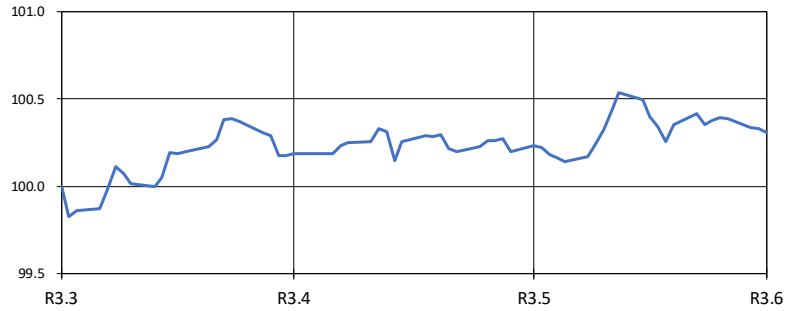
### 【参考指標】

			3月末	4月末	5月末	6月末
国内債券	（10年国債利回り）	（%）	0.10	0.10	0.09	0.06
国内株式	（TOPIX配当なし）	（ポイント）	1,954.00	1,898.24	1,922.98	1,943.57
	（日経平均株価）	（円）	29,178.80	28,812.63	28,860.08	28,791.53
外国債券	（米国10年国債利回り）	（%）	1.74	1.63	1.59	1.47
	（ドイツ10年国債利回り）	（%）	▲ 0.29	▲ 0.20	▲ 0.19	▲ 0.21
外国株式	（NYダウ）	（ドル）	32,981.55	33,874.85	34,529.45	34,502.51
	（ドイツDAX）	（ポイント）	15,008.34	15,135.91	15,421.13	15,531.04
外国為替	（ドル/円）	（円）	110.50	109.31	109.40	110.99
	（ユーロ/円）	（円）	129.87	131.58	133.75	131.62

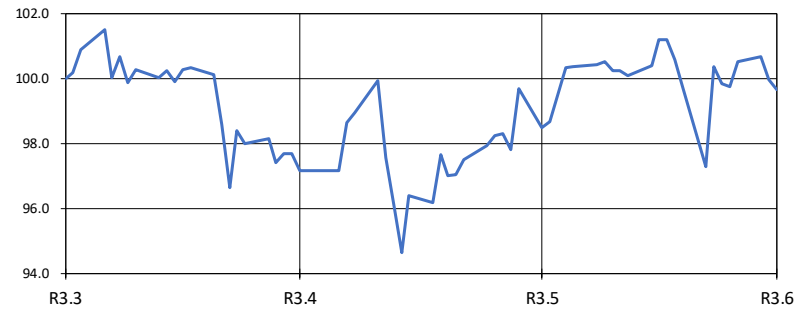
# 令和3年度第1四半期 市場環境②

## ベンチマークインデックスの推移

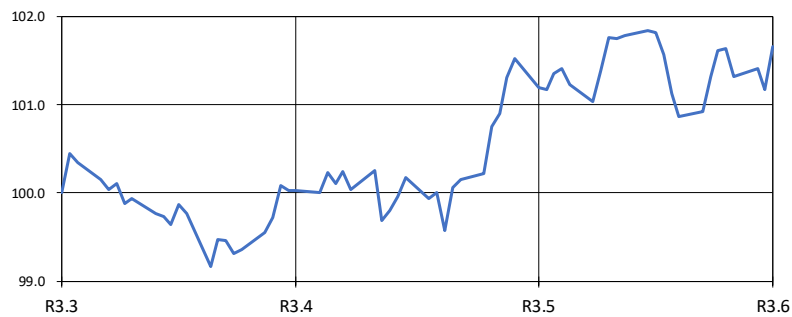
【国内債券】 (令和3年3月末 = 100)



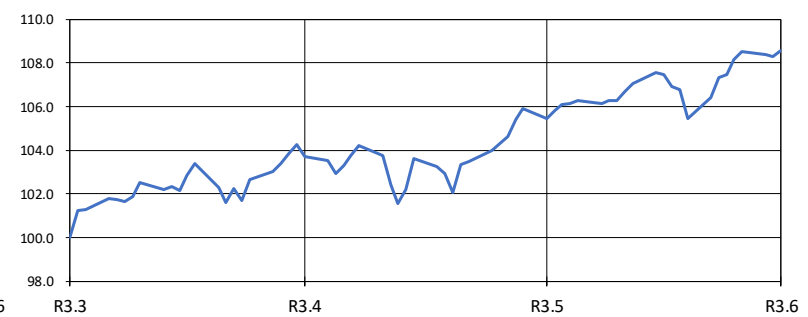
【国内株式】 (令和3年3月末 = 100)



【外国債券】 (令和3年3月末 = 100)



【外国株式】 (令和3年3月末 = 100)

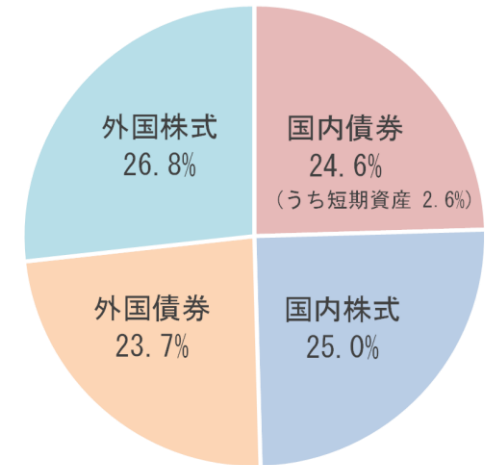


## 令和3年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和2年度末	令和3年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	25.9	24.6	—	—	—	25.0
うち短期資産	(4.4)	(2.6)	—	—	—	
国内株式	25.2	25.0	—	—	—	25.0
外国債券	23.0	23.7	—	—	—	25.0
外国株式	25.9	26.8	—	—	—	25.0
合計	100.0	100.0	—	—	—	100.0

第1四半期末 運用資産別の構成割合



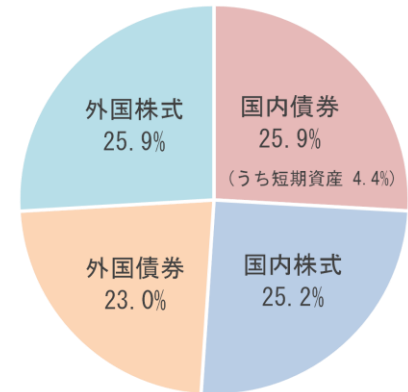
- (注1) 基本ポートフォリオの許容乖離幅は、国内債券±20%、国内株式±12%、外国債券±9%、外国株式±11%です。  
 (注2) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。  
 (注3) 令和3年度第1四半期末において、オルタナティブ資産が積立金全体に占める割合は0.9% (上限5%) です。  
 (注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和2年度 資産構成割合

(単位：%)

	令和元年度末	令和2年度				基本 ポートフォリオ
		第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	年度末	
国内債券	39.2	33.7	32.1	27.2	25.9	25.0
うち短期資産	(5.3)	(2.9)	(4.8)	(3.1)	(4.4)	
国内株式	22.1	23.6	23.6	25.3	25.2	25.0
外国債券	16.4	17.4	19.0	21.4	23.0	25.0
外国株式	22.3	25.3	25.2	26.1	25.9	25.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

令和2年度末 運用資産別の構成割合



## 令和3年度 運用利回り

- 令和3年度第1四半期の修正総合収益率は、外国株式の上昇等により2.62%となりました。  
 なお、実現収益率(簿価)は、1.91%です。
- 資産別の修正総合収益率については、国内債券は0.41%、国内株式は▲0.16%、外国債券は1.70%、  
 外国株式は8.31%となりました。

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	2.62	—	—	—	2.62
国内債券	0.41	—	—	—	0.41
うち短期資産	(0.00)	—	—	—	(0.00)
国内株式	▲0.16	—	—	—	▲0.16
外国債券	1.70	—	—	—	1.70
外国株式	8.31	—	—	—	8.31

(単位：%)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	1.91	—	—	—	1.91

(注1) 各四半期及び年度計の運用利回りは、期間率であり、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 令和2年度 運用利回り

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
修正総合収益率	7.73	2.96	5.93	5.57	23.81
国内債券	▲0.19	0.21	0.10	▲0.36	▲0.22
うち短期資産	(▲0.00)	(0.00)	(0.00)	(▲0.00)	(▲0.00)
国内株式	12.07	5.28	11.29	9.04	42.83
外国債券	2.75	0.72	0.81	1.48	5.62
外国株式	20.51	6.11	12.11	12.09	59.95

(単位：%)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益率(簿価)	0.32	1.04	1.24	2.30	4.93



## 令和3年度 運用収入額

- 令和3年度第1四半期の総合収益額(時価)は、6,240億円となりました。  
 なお、実現収益額(簿価)は、3,692億円です。
- 資産別の総合収益額(時価)については、国内債券は246億円、国内株式は▲97億円、外国債券は948億円、  
 外国株式は5,143億円となりました。

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	6,240	—	—	—	6,240
国内債券	246	—	—	—	246
うち短期資産	(0)	—	—	—	(0)
国内株式	▲97	—	—	—	▲97
外国債券	948	—	—	—	948
外国株式	5,143	—	—	—	5,143

(単位：億円)

	令和3年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	3,692	—	—	—	3,692

(注1) 総合収益額(時価)は、実現収益額(簿価)に時価評価による評価損益の増減を加味したものであり、運用手数料等控除後のものです。

(注2) 実現収益額(簿価)は、売買損益及び利息・配当金収入等であり、運用手数料等控除後のものです。

(注3) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注4) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

## (参考) 令和2年度 運用収入額

(単位：億円)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
総合収益額(時価)	14,990	6,214	12,827	12,785	46,816
国内債券	▲143	150	65	▲221	▲148
うち短期資産	(▲0)	(0)	(0)	(▲0)	(▲0)
国内株式	5,227	2,581	5,840	5,175	18,823
外国債券	915	277	360	768	2,321
外国株式	8,991	3,205	6,562	7,063	25,821

(単位：億円)

	令和2年度				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	年度計
実現収益額(簿価)	598	1,956	2,337	4,429	9,320

## 令和3年度 資産額

(単位：億円)

	令和2年度末			令和3年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	61,631	62,543	913	57,866	59,014	1,149	—	—	—	—	—	—	—	—	—
うち短期資産	(10,549)	(10,550)	(0)	(6,197)	(6,197)	(0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
国内株式	44,714	60,735	16,021	44,857	60,139	15,281	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国債券	53,491	55,549	2,057	54,007	56,906	2,898	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外国株式	36,479	62,574	26,095	35,457	64,303	28,846	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	196,315	241,401	45,086	192,187	240,362	48,175	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注1) 上記数値は四捨五入のため、各数値の合算は合計値と必ずしも一致しません。

(注2) 上記数値は速報値のため、年度末の決算等において、変更になる場合があります。

(参考) 令和2年度 資産額

(単位：億円)

	令和元年度末			令和2年度											
				第1四半期末			第2四半期末			第3四半期末			年度末		
	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益	簿価	時価	評価損益
国内債券	76,117	77,921	1,804	68,247	69,732	1,485	68,415	69,782	1,367	60,160	61,452	1,292	61,631	62,543	913
うち短期資産	(10,490)	(10,489)	(▲0)	(6,056)	(6,056)	(0)	(10,490)	(10,490)	(0)	(6,959)	(6,959)	(0)	(10,549)	(10,550)	(0)
国内株式	43,569	43,955	386	42,992	48,747	5,756	43,316	51,341	8,025	44,368	57,169	12,802	44,714	60,735	16,021
外国債券	32,068	32,586	518	34,499	35,986	1,487	39,809	41,374	1,564	46,668	48,443	1,774	53,491	55,549	2,057
外国株式	39,394	44,276	4,881	38,569	52,289	13,721	38,814	54,889	16,074	37,573	58,909	21,336	36,479	62,574	26,095
合計	191,149	198,739	7,590	184,306	206,755	22,448	190,354	217,385	27,031	188,769	225,973	37,204	196,315	241,401	45,086

## 用語解説 (50音順) ①

## ○ 厚生年金保険給付積立金

被用者年金一元化後、組合等が厚生年金保険給付のため管理運用している厚生年金保険給付組合積立金と、地共連が組合等の厚生年金拠出金及び基礎年金拠出金の負担に要する資金が不足した場合に必要な額を交付するためなどに積み立てている厚生年金保険給付調整積立金を合わせたものです。

## ○ 実現収益率

運用成果を測定する尺度の1つです。

売買損益及び利息・配当金収入等の実現収益額を元本（簿価）平均残高で除した元本（簿価）ベースの比率です。

## ○ 修正総合収益率

時価ベースで運用成果を測定する尺度の1つです。

実現収益額に資産の時価評価による評価損益増減を加え、時価に基づく収益を把握し、それを元本平均残高に前期末未収収益と前期末評価損益を加えたもので除した時価ベースの比率です。

算出が比較的容易なことから、運用の効率性を表す時価ベースの資産価値の変化を把握する指標として用いられます。

(計算式)

$$\begin{aligned} \text{修正総合収益率} = & \{ \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減 (当期末未収収益} - \text{前期末未収収益)} \\ & + \text{評価損益増減 (当期末評価損益} - \text{前期末評価損益)} \} \div (\text{元本 (簿価) 平均残高} \\ & + \text{前期末未収収益} + \text{前期末評価損益}) \end{aligned}$$

## ○ 総合収益額

実現収益額に加え資産の時価評価による評価損益を加味することにより、時価に基づく収益把握を行ったものです。

(計算式) 
$$\begin{aligned} \text{総合収益額} = & \text{売買損益} + \text{利息・配当金収入} + \text{未収収益増減 (当期末未収収益} - \text{前期末未収収益)} \\ & + \text{評価損益増減 (当期末評価損益} - \text{前期末評価損益)} \end{aligned}$$

## 用語解説（50音順）②

### ○ ベンチマーク

運用成果を評価する際に、相対比較の対象となる基準指標のことをいい、市場の動きを代表する指標を使用しています。

地共済で採用している各運用資産のベンチマークは以下のとおりです。

#### 1 国内債券

- ・ NOMURA-BPI 総合

野村証券株式会社が作成・公表している国内債券のベンチマークです。

※NOMURA-BPI 総合は、その著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村証券株式会社に帰属します。

株式会社野村総合研究所及び野村証券株式会社は、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。

また、株式会社野村総合研究所及び野村証券株式会社は、当該指数に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該指数の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

#### 2 国内株式

- ・ TOPIX（配当込み）

東京証券取引所が作成・公表している国内株式のベンチマークです。

※TOPIX配当指数の指数値の標章は、東京証券取引所の知的財産であり、この指数の算出、指数値の公表、利用など株価指数に関するすべての権利及びTOPIX配当指数等の標章に関するすべての権利は東京証券取引所が有します。

#### 3 外国債券

- ・ FTSE世界国債インデックス（除く日本、ヘッジなし・円ベース）

FTSE Fixed Income LLCが作成・公表している外国債券のベンチマークです。

※このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。

このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。

#### 4 外国株式

- ・ MSCI ACWI（除く日本、円ベース、配当込み）

MSCI Incが作成・公表している日本を除く先進国及び新興国で構成された外国株式のベンチマークです。

### ○ ベンチマーク収益率

ベンチマークの騰落率、いわゆる市場平均収益率のことです。